

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能
普通科	3学年	保健体育	体育	2				
科目の目標 社会の変化にともなうスポーツの役割と楽しみ方の変化、ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方について関心をもち、取り組むことができる。								
月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】			
4	体育理論・体づくり運動 陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> 自己の体に関心をもち、自己の体力や生活に応じた課題をもって、体の調子を整えるなどの体をほぐしたり、体力を高めていく。 短距離走・リレーでは、自己の最大のスピードを高めたり、スピードを生かしたバトンパスでリレーをしたりして、個人やチームのタイムを短縮したり、競争したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動は、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わう意義があることについて、言ったり書き出したししている。 ○のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気持ちよく関わったりすること。 陸上競技は、自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わうことについて、言ったり書き出したししている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体づくりの運動で、「心と体の関係や心身の状態に気づく」「仲間と積極的に関わろう」ということを踏まえて、仲間と協力して運動を選んでいる。 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 仲間の補助をしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 	生徒観察 確認テスト	アクティブスポーツ	
5	選択授業1 器械運動 バスケットボール バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> 身につけた技能を様々な場面で活用できる。 学習の決まりを守り、練習やゲームなど健康・安全に留意した活動ができる。 チームにおける自分の役割を果たし、ゲームをすることができる。 自分やチームの能力に応じて、工夫して練習やゲームができる。 基本的な技能の練習を行い、それをゲームで使えるように取り組み、ラリーを楽しむことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいプレーや行為について、自己の活動を振り返っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に自主的に取り組もうとしている。 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 互いに練習相手になったり仲間と助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 健康・安全を確保している。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	
中間考査								
	選択授業1 テニス 卓球	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に応じた技を習得するための課題を設定し、その解決に向けて練習の仕方や技の構成、発表の仕方などを工夫できる。 ルールやマナーを守り、公正な態度で取り組むことができる。 ゲームのなかで、状況に応じた個人技能を使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実技に必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることについて、言ったり書き出したししている。 練習やゲーム中の技能を観察したり分析したりするには、自己観察や他者観察などの方法があることについて、言ったり書き出したししている。 	<ul style="list-style-type: none"> チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 作戦などについての話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間と伝えている。 		生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	
6	選択授業1 バドミントン ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら積極的に練習ができる。 各ポジションの役割について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 				
期末考査								
7	ダンス(男女) フアークダンス	<ul style="list-style-type: none"> ロックやサンバ、ヒップホップなどの現代的なリズムにのって、動きやステップなど自由に工夫し、仲間と共感したり交流したりしながら、踊る楽しさや喜びを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○オラホマ・ミクサー(アメリカ)などのパートナーチェンジのある踊りでは、滑らかなパートナーチェンジとともに、軽快なステップで相手と合わせて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 提示された踊りのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。 仲間の手助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 	生徒観察	アクティブスポーツ	
8								
課題テ								
9	ダンス(男女) 創作ダンス	<ul style="list-style-type: none"> 思い切り動く、感情を込めて動くなどの楽しさや喜びを味わおうとするとともに、協力して練習することができる。 テーマからイメージを膨らませて、動きを作り出すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを込めて自己を表現したりすることを楽しむ喜びを味わうことができることについて、言ったり書き出したししている。 ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 提供されたテーマや表現の仕方から、自己やグループの課題に応じた練習方法を選んでいる。 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいプレーや行為について、自己の活動を振り返っている。 チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 作戦などについての話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間と伝えている。 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な作品制作などについての話し合いに参加しようとしている。 一人一人の違いに応じた表現や交流の仕方などを認めようとしている。 	生徒観察 発表評価	アクティブスポーツ	
10	バレーボール テニス 卓球 バドミントン ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> 身につけた技能を様々な場面で活用できる。 学習の決まりを守り、練習やゲームなど健康・安全に留意した活動ができる。 チームにおける自分の役割を果たし、ゲームをすることができる。 自分やチームの能力に応じて、工夫して練習やゲームができる。 基本的な技能の練習を行い、それをゲームで使えるように取り組み、ラリーを楽しむことができる。 自己の能力に応じた技を習得するための課題を設定し、その解決に向けて練習の仕方や技の構成、発表の仕方などを工夫できる。 ルールやマナーを守り、公正な態度で取り組むことができる。 ゲームのなかで、状況に応じた個人技能を使うことができる。 仲間と協力しながら積極的に練習ができる。 各ポジションの役割について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいプレーや行為について、自己の活動を振り返っている。 チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 作戦などについての話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間と伝えている。 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に自主的に取り組もうとしている。 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 互いに練習相手になったり仲間と助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 健康・安全を確保している。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	
中間考査								
	選択授業3 器械運動 バスケットボール サッカー バレーボール テニス	<ul style="list-style-type: none"> 身につけた技能を様々な場面で活用できる。 学習の決まりを守り、練習やゲームなど健康・安全に留意した活動ができる。 チームにおける自分の役割を果たし、ゲームをすることができる。 自分やチームの能力に応じて、工夫して練習やゲームができる。 基本的な技能の練習を行い、それをゲームで使えるように取り組み、ラリーを楽しむことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に自主的に取り組もうとしている。 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 	生徒観察	アクティブスポーツ	
11	卓球 バドミントン ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に応じた技を習得するための課題を設定し、その解決に向けて練習の仕方や技の構成、発表の仕方などを工夫できる。 ルールやマナーを守り、公正な態度で取り組むことができる。 ゲームのなかで、状況に応じた個人技能を使うことができる。 仲間と協力しながら積極的に練習ができる。 各ポジションの役割について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実技に必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることについて、言ったり書き出したししている。 練習やゲーム中の技能を観察したり分析したりするには、自己観察や他者観察などの方法があることについて、言ったり書き出したししている。 	<ul style="list-style-type: none"> ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいプレーや行為について、自己の活動を振り返っている。 チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 作戦などについての話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間と伝えている。 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 互いに練習相手になったり仲間と助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 健康・安全を確保している。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	
期末考査								
12	12 選択授業4 器械運動	<ul style="list-style-type: none"> 身につけた技能を様々な場面で活用できる。 学習の決まりを守り、練習やゲームなど健康・安全に留意した活動ができる。 チームにおける自分の役割を果たし、ゲームをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に自主的に取り組もうとしている。 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 	生徒観察	アクティブスポーツ	
1	バスケットボール サッカー バレーボール テニス 卓球	<ul style="list-style-type: none"> 自分やチームの能力に応じて、工夫して練習やゲームができる。 基本的な技能の練習を行い、それをゲームで使えるように取り組み、ラリーを楽しむことができる。 自己の能力に応じた技を習得するための課題を設定し、その解決に向けて練習の仕方や技の構成、発表の仕方などを工夫できる。 ルールやマナーを守り、公正な態度で取り組むことができる。 ゲームのなかで、状況に応じた個人技能を使うことができる。 仲間と協力しながら積極的に練習ができる。 各ポジションの役割について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知識 各科目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ○戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻めのポイントであることについて、学習した具体例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間と伝えている。 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面、よりよいプレーや行為について、自己の活動を振り返っている。 チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 作戦などについての話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間と伝えている。 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に自主的に取り組もうとしている。 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 互いに練習相手になったり仲間と助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 健康・安全を確保している。 	生徒観察 技術テスト	アクティブスポーツ	